ゆりはま

だでぇ

この町であなたの暮らしを探して
湯梨浜町をもう一つのふる里に―

鳥取県の中央に位置する湯梨浜町。湯梨浜という名前は「東郷湖から湧き出る温泉」「大地がはぐくむ二十世紀梨」「日本海に広がる白い砂浜」に由来しています。美しい風景、温泉、自然、充実した子育て―。生活の中に楽しみがあり、楽しみの中でゆっくりと時間が流れていきます。

「これから、湯梨浜町であなただけの暮らしを見つけませんか？」

あなただけの暮らしが見つかるということは、私たちの町が、あなたの新しいふる里になることです。これから湯梨浜町は、あなたのふる里探しのお手伝いをしていきます。

新たな暮らしに大切なものはなんですか？
探そう、あなたの田舎暮らし。

目次

ゆりはま定住マップ ……P 3
あなたの田舎暮らしを見つけるために ……P 5
私も応援します。ゆりはま暮らし。
とっとり暮らしアドバイザー ……P 6
移住定住者インタビュー ……P 7
私たちにできるお手伝い
仕事の情報・支援制度 ……P 11
私たちにできるお手伝い
応援します　この町で子育て ……P 13
私たちにできるお手伝い
住宅情報・支援制度 ……P 15
この町を体験する
ゲストハウス「たみ」……P 17
ゆりはまフェロー募集中！！ ……P 19
「ゆりはま暮らし体験ボランティア制度」……P 21
募集中のボランティア ……P 22
生涯活躍のまちづくりに取り組んでいます！ ……P 23
オンライン移住相談会に参加してみませんか？ ……P 24
私たちにできるお手伝い
移住定住者向けの支援制度一覧表 ……P 25
湯梨浜町観光スポット ……P 26

ゆりはま定住マップ

湯梨浜町は鳥取県のほぼ中央に位置し、北は日本海に面しています。鳥取県中部圏域の中心地である倉吉駅まで約5km、県庁所在地の鳥取市街地から約35kmの位置にあります。広がる水田・海・池・川・山など自然環境に恵まれた風光明媚な町です。

人口　16,550人（2015国勢調査）……鳥取県は人口最少県。だからできる暮らしがあります。

面積　77.94㎢
　人口密度　比較　大阪・東京・湯梨浜町（2015国勢調査）
　　大阪府4,639人/㎢　東京都6,168人/㎢　湯梨浜町212人/㎢
……のんびり、ゆったりとした暮らしが楽しめます。

医療機関
　一般診療所　６医院（うち小児科２機関）　歯科医院　５医院

こども園　７園　　保育園　２園　　小学校３校　　中学校２校　　高校１校

就業人口　8,555人（2015国勢調査）
　第一次産業（農業・漁業等）　1,258人（15%）
　第二次産業（建設業・製造業等）1,786人（21%）
　第三次産業（卸売・小売・各種サービス等）5,491人（64%）

倭文神社

倭文神社は、古くから伯耆国の一ノ宮として信仰を集め、安産の神様として知られる格式高い神社です。祭神のひとりである「下照姫命」は、才色兼備の女神であったとつたえられることから、女子力アップのパワースポットとしても有名です。
国宝銅経筒等出土。

所 湯梨浜町大字宮内754
☎ 0858-32-1985（神社社務所）

今滝

鉢伏山を水源とする高さ44mの一段滝です。滝つぼまで5分ほど歩くと、切り立った安山岩に白布を垂らしたように飛瀑する景観は荘厳です。

所 湯梨浜町北福
☎ 0858-35-4052
（湯梨浜町観光協会）

不動滝

古来より不動明王を祀り、行場として信仰を集めるなど、荘厳な雰囲気を醸す高さ32mの二段滝です。

所 湯梨浜町漆原
☎ 0858-35-5383
（湯梨浜町役場産業振興課）

あやめ池スポーツセンター・あやめ池公園

テニス・バスケットボール・卓球・バドミントン・フットサルなどのスポーツに対応する多目的体育館。5月上旬には藤棚。6月には花菖蒲。10月からはバードウォッチングを楽しむことができます。

所 湯梨浜町藤津650 ☎ 0858-32-2189

東郷運動公園

野球場にサッカーなど多目的に利用できる広場（人工芝）、フットサルコート（人工芝）、テニスコートを備えるスポーツの拠点。

所 湯梨浜町川上885
☎ 0858-32-2840

湯梨浜町天女キャラクター

はわい温泉をイメージしたハワイアンな天女です。頭には特産である二十世紀梨の花の髪飾りを付け、髪の色も梨の色で表現しています。首には天女伝説に登場した夕顔のレイをかけ、ドレスは日本海を象徴する波の模様をイメージしています。湯梨浜の美しい自然に似合う、明るく、元気な天女です。

【凡例】

- 自動車専用道路
- バス路線
- その他の道路
- 市町村境
- JR線
- 役場
- 小・中学校
- 警察署
- 交番
- 消防署
- 病院
- 寺院
- 城跡
- 神社
- 史跡・名勝
- ガソリンスタンド
- 道の駅
- 電気自動車急速充電器設置スポット
- 海水浴場
- スーパーマーケット
- 温泉
- ドラッグストア
- 足湯
- 観光スポット
- 運動施設・公園体験スポット
- コンビニエンスストア
- 銀行
- ホームセンター

あなたの田舎暮らしを見つけるために

移住へのステップは
決めては何よりも、自分の目で確かめること。
観光や体験を通して、もっと湯梨浜町を知ってください。
暮らしのこと、住まいのこと、なんでもお気軽にご相談ください。

①まずは……移住先でどんな暮らしがしたいのか明確になっていますか？
「何となく、のんびり暮らせそうだから」では、思わぬ困難に出会ったときにくじけてしまうかもしれません。

②そして……この町を知るためには自分で訪れてみることが大切です。観光や体験プログラム（P19）でこの町を肌で感じてみてください。
特に夏と冬、昼と夜など、この町の異なる姿をしっかりと見てから移住を検討しましょう。

③家族としっかり話し合って計画を進めてください。
一家での移住を考えているなら、家族の賛同を得ていますか？
一人だけ先走りして何もかも決めてしまうと、家族間のトラブルになることもあります。家族としっかり話し合い、お互いに納得をしてから計画を進めましょう。

《よくある質問》

■雪って大変？
湯梨浜町は毎年雪が降ります。積雪量はその年によって違いますが、自動車の運転には冬用タイヤは欠かせません。雪が積もると雪かきが必要なこともありますが、冬場の運動不足解消のためのほどよいエクササイズにもなりますよ。
また、県内には人気のスキー場もあり、冬ならではのスポーツや遊びを楽しめます。

■買い物や病院はどうするの？
湯梨浜町には、スーパー、コンビニ、ドラッグストア、飲食店等があり、生活に必要なものは不便なく買うことができます。地方では公共交通機関が少ないため、車がないと何かと不便ですが、湯梨浜町内で交通渋滞はほぼありません。（湯梨浜町は、移住定住者が運転免許を取得する際の費用や、ペーパードライバー講習の受講費用に助成金を交付します）
また、町内には一般診療所６医院（うち小児科２機関）、歯科医院５医院があります。隣接する倉吉市には総合病院もあるため、医療機関についても心配はありません。

■遊ぶところはある？
都会のようなアミューズメントスポットはありませんが、きれいで豊かな自然を楽しめる場所はいっぱいあります。キャンプやバーベキュー、海水浴、釣りなど、季節毎の遊びが楽しめます。
また、ウオーキングも盛んで、東郷湖を巡る道は全日本ノルディック・ウォーク連盟公認コース・全国第１号です。

■文化や生活習慣について都市部との違いは？
町内の多くの集落では、一斉清掃やごみ当番、祭り等の集落行事に参加したり、役割を担ったりすることが求められます。個人主義が進んだ都市部の生活に慣れた方は面倒と思うかもしれませんが、自分たちで地域づくりをおこなっていくのが田舎暮らしのいいところ。集落の方々と仲良くなるチャンスでもあります。

気になることがあったらお気軽にご相談ください。
相談窓口 **湯梨浜町企画課　電話 0858-35-5311**

私も応援します。ゆりはま暮らし。
「相談会で見かけたら、気軽に声をかけてください」

とっとり暮らしアドバイザー

中森圭二郎さん

2015年に東京都から湯梨浜町に移住。中高生向けの学習塾を運営しながら、映画の上映会を多数企画。東郷湖を眺めながら、しじみと梨で栄養をつけて子育て奮闘中。

新井優希さん

2018年に愛知県から湯梨浜町に移住。芸術分野に興味があり、知人を通じて、デザイナーが経営する湯梨浜町のゲストハウスに就職。県外からの旅行者と、カフェを利用する地域住民との交流も促している。

唐崎大義さん

2016年に和歌山県から湯梨浜町に移住。特産の梨を作り始めて３年。夜明けとともに圃場にでかけ、日暮れまで梨の樹を見るくらい、趣味と実益を兼ねて仕事をしている。

三宅美智雄さん・香さん

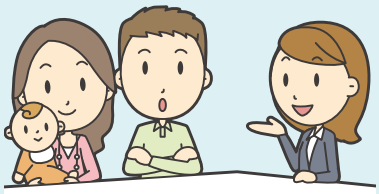
2018年に大阪府より湯梨浜町に移住。自然豊かな湯梨浜町での暮らしを満喫中。湯梨浜町だけでなく、県内の観光地や季節ごとの名所を巡り、インスタグラムなどSNSで発信中。

移住コーディネーター　浜本さん

移住コーディネーターは、湯梨浜町への移住定住の最初の相談窓口です。
湯梨浜町への移住定住に関して気になることは何でもご相談できます。

相談例

- 湯梨浜町の暮らしぶりについて聞いてみたい
- 湯梨浜町での空き家、住宅情報を聞きたい
- 移住後の仕事について聞きたい
- 移住定住に関する支援情報を知りたい
- 実際に湯梨浜町に来て、生活を体験してみたい　など



ご相談に合わせて、各関係機関へ取り次ぎもします。

問い合わせ先：0858-48-6210（湯梨浜まちづくり株式会社）

Iターンで工房を立ち上げ、現在子育て真っ最中！

兵庫県からIターン
朝倉　綱大さん
麻衣さん
碧泉さん

東京・神戸・福岡でも個展を開く麻衣さんのガラス作品。植物やむしがモチーフ。

綱大さんが革財布を作る様子。
碧泉さんは両親の作業風景を見るのが大好きです。

朝倉さん夫妻はともに工芸作家。夫・綱大さんは鞄作家、妻・麻衣さんはガラス作品を製作しています。鞄の産地である豊岡で修業した綱大さんの独立を期に、両親の実家がある湯梨浜町に移住して住居兼工房を構えました。

「私のカバン製作はハンマーやミシンの音がしますし、妻のガラス作品には火を使います。マンション等では断られることが多いので、やはり一戸建てが望ましいんです。ここは都市部に比べて住宅費が安いですし」と綱大さん。田舎ぐらしは不便もありますが、自然豊かな環境は魅力です。

「デパートや映画館が近くにないのは不便さを感じますし、車はどうしても必要です。でも、海や東郷湖、温泉がすぐそばにあるのは気に入っています。製作中はこもりっきりになるので、昼食時には、パスタやサンドイッチをお皿にのせて、海や湖で気分転換をしながら食べることもあります。妻のガラス作品は自然がモチーフなので、この辺りの環境は製作にいい影響を与えてくれますね」

麻衣さんは、移住後に碧泉さんを出産。現在、自宅兼工房でガラス作品を作りながら子育てをしています。

「仕事をしながら、子どもの成長をずっと見ていられるのは幸せですね。それに、湯梨浜町では２歳までの家庭保育に助成金が出る『家庭子育て支援制度』があり、この制度にはとても助かっています」

移住後の子育てはサポートが重要ですが、湯梨浜町では、出産後すぐに保健師が新生児訪問に訪れて、切れ目のない支援を目指します。

また、麻衣さんは月に1回、未入所児童の保護者が集う『子育て支援センター』を訪れて、徐々に友達の輪を広げています。

「子どもには自然の中で育って欲しいですね。また、工房も充実させていきたいです」

夫婦の作業風景を見るのが好きだという碧泉さん。夫妻は「将来はお父さんの仕事、お母さんの仕事、どっちを手伝ってくれるのかなぁ」と目を細めます。

（2016年４月取材）

この町でUターン就農

愛知県からUターン
前田　利幸さん

梨の交配をする前田さん。旨い梨をつくるための重要な作業のひとつです。

32歳の時、Uターンで就農された前田さん。農業を始める前は、愛知県のＩＴ関連企業でシステムエンジニアをしていました。「納期に間に合わせるため、残業が多かったです。移り変わりの早いIT産業でこのままずっと仕事を続けられるか疑問を持ちはじめました」

そんな時、前田さんはかつて家族が営んでいた農業を思い出しました。

「県外に出ていても、湯梨浜町のことは心のどこかで気になっていました。20代のころは農業をするなんて考えられませんでしたが、祖父母が梨を育てる様子を覚えていて、懐かしさや思い出もあり、帰って農業をやろうと思いました」

前田さんは、Uターンして農業支援制度を活用しながら、就農の準備を進めました。

「まず農業大学校で農業の基礎を学びました。周りには若い学生もいて新鮮で、刺激をもらいました。学校職員の方に色々な情報やアドバイスをもらい就農への道筋をたてることができました」

その後、アグリスタート研修事業を受け研修指導農家で実際に梨づくりに携わりました。「農業の大変さがよく分かった反面、梨の成長を嬉しく思ったり、色々な人との人脈が広がったり、農業でやっていこうと決意できました」

研修を経て、前田さんは「梨」と「柿」を作りはじめます。

「梨の作業の中では、剪定作業が好きですね。自分の考えや、やり方で進められる。以前の仕事では感じられない部分です。柿は、輝太郎（きたろう）をつくっています。新しい品種でおいしいですよ。一部梨と共通の機具を使用できるのも良い点です」

就農後、農業を通じて知り合った奥さんと結婚し、現在は、夫婦で農作業をしています。

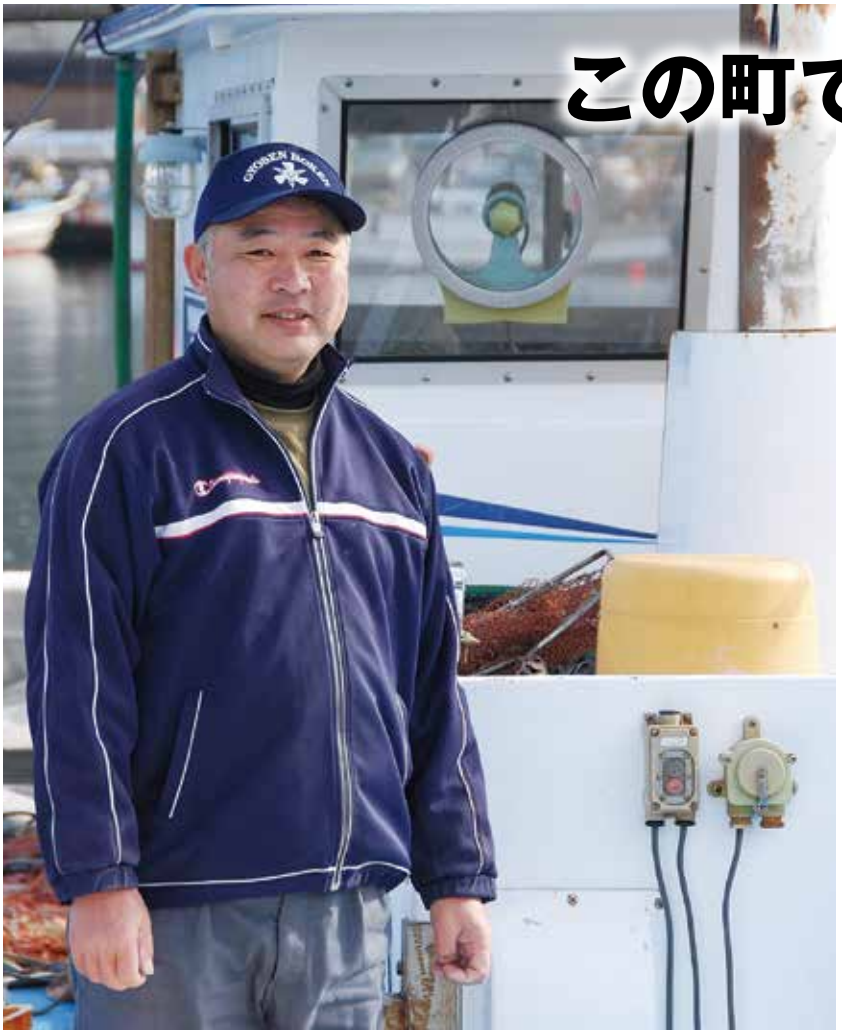
「農業は色々話しながら作業できるのでいいですね。自営業なので、ある程度時間がとれて子育てもしやすいと思います」

夫婦２人で農作業をすることで、１人ではできなかったこともできるようになり、これからの夢が広がります。

「もっと旨い梨を作れるようになりたいです。おいしい果樹は人を笑顔にする。味はウソをつかないですから。もっと農業仲間が増えてほしいですね。横の連携ができれば、できることがもっと広がりますから」

「日本一旨い梨農家が目標です」という前田さん。白い梨の花が満開です。

（2018年４月取材）



この町でＩターン漁業

千葉県からＩターン
朝日田　卓朗さん

漁具の手入れをする朝日田さん。漁を成功させるために準備は欠かせません。

千葉県からのＩターン後、朝日田さんは湯梨浜町で漁師になりました。

「以前から田舎暮らしへの憧れがあったんです。ゴミゴミした都会が苦手でした」

会社員だったころは、満員電車で往復２時間の通勤をしていたという朝日田さん。今では住居のすぐ前に広がる日本海が仕事場です。

「もともと釣りが好きで、漁業の研修制度を知った時はピッタリだと思いました」

漁業に従事することを決めて湯梨浜町を訪れたのは32歳の時。

「海があって、山があって、思い描いていた田舎そのものでした」

先輩漁師の元で約３年の研修を行った朝日田さんですが、最初は「漁師言葉」にとまどったと言います。

「みんな大きな声ですからね、最初は怒られているのかと誤解していました。でもみんな人は良くて、助けを求めればとことんまで助けてくれます。今でも本当に可愛がってもらっています」

慣れない作業や船酔いに苦労しながら、朝日田さんは研修を終了。その後、湯梨浜町で奥さんと知り合い結婚します。また、鳥取県の補助制度を活用して自分の船を購入して独り立ちしました。船名「青斗丸（あおとまる）」は奥さんの命名です。

「漁業の魅力は、上司も部下もいない、一人の仕事というところですね。その日の失敗も成功もすべて自分の責任です」

自然を相手する漁業においては、常に工夫が必要になります。天候・潮の流れ・網の目の大きさ・魚群を見つけること・上手に網を打つこと、すべての条件が揃わなければ魚は捕れません。

「だからこそ、大漁だった時の喜びは格別です。もうサラリーマンに戻ろうとは思いません。それに漁師のいいところはもう一つあるんですよ。とにかく旨い魚が食えるんです。アジでも、ハマチでも、新鮮な刺身はみんな旨いですよ」

「漁業は全国的に高齢化が進んで、担い手不足に悩んでいます。だけど、食卓に魚を届ける大切な仕事。誇りが持てる仕事だと思います」という朝日田さん。将来の夢は「一生、漁師でいること」だそうです。

（2016年４月取材）

海のそばで暮らしたい！ Iターンで移住して 地域おこし協力隊に

大阪府からＩターン
鳥山　弥生隊員

サーフィンをする鳥山隊員。

「サーフィンを始めてから、心の中でずっと海のそばで暮らしたいと思っていました」

鳥山隊員は大阪生まれの大阪育ち。小さいころから海が好きで、趣味のサーフィンを始めて以来、10年間ほど日本各地の海に行っていたそうです。

「鳥取の良さを知ってから５年間くらい、いい波があるたびによく訪れるようになって、気がつけば鳥取の友達もできていました」

鳥山隊員は大阪で仕事をしていましたが、日に日に海のそばで暮らしたいという思いが強くなり、海の綺麗さと地元の人の温かさで鳥取に移住を希望するようになりました。

「住民の皆さんやサーファーの皆さんがとても親切で海に入りやすい環境。他の県にはない雰囲気があってとてもなじみやすく、ここだったら移住できると思いました」

しかし、移住の一番の難関は仕事の問題でした。時間があれば仕事情報を検索していましたが、自分がやりたい仕事がなかなか見つからず、諦めかけていたところに、湯梨浜町の地域おこし協力隊の募集をみつけたそうです。

「仕事内容は今まで経験したことのないものでしたが、以前からよく訪れていた町だったのと、興味のある仕事だったので一か八かで応募することにしました。海の近くに移住したい反面、やっていけるか不安もかなりありましたが、合格通知が届いてから、思い切って移住しました」

鳥山隊員の主な業務は、空き家の掘りおこしと利活用、松崎駅前総合相談センターどれみの運営です。

「自分が移住するときに、住む家がなかなかみつからなくて困ったこともあり、空き家を調査して移住者の希望に合った空き家を提供できるようにしたいと思っています。たとえばサーファー向けであれば、海から近くて車やサーフボードを格納できる車庫がある家を…といったふうです。さらに、住居としてだけでなく、地域交流などいろいろ利活用できるようにしたいと考えています。総合相談センターどれみでは、移住定住、空き家、観光、仕事、健康など、来訪者や地域の人のさまざまな相談にのっています。

海は湯梨浜町の素敵な財産です。サーフィンと湯梨浜町の魅力を県外の人に伝えたり、サーファー仲間や地域の人と一緒にイベントの企画運営に携わったりして、地域活性化に貢献したいと考えています」

地域おこし協力隊として、幅広く活動する鳥山隊員。その眼には、湯梨浜の海と地域の人たちの笑顔が映っています。

（2019年４月取材）

仕事の情報・支援制度

●ゆりはまで農業

農業を始めるには、準備が大切です。しっかり調べて、焦らず相談して、一緒に考えましょう。
まずはご相談ください。

相談窓口 **湯梨浜町産業振興課　電話 0858-35-5384**

❶まずは体験制度の活用をお勧めします。

農業体験制度概要

研修の種類	内　　容	実施主体
就農体験研修	栽培、畜産の農作業体験	鳥取県立農業大学校
農業視察研修	農家、農業生産法人の視察（日帰り、１泊２日）	公益財団法人 鳥取県農業農村担い手育成機構
農家視察訪問研修	先進農家等の視察訪問、農作業体験、個別相談等	

※研修の日程・募集については実施主体にお問い合わせください。

鳥取県立農業大学校

〒682-0402　倉吉市関金町大鳥居1238

電話 0858-45-2411　FAX 0858-45-2412

（公財）鳥取県農業農村担い手育成機構

〈鳥取本部〉

〒680-0011　鳥取市東町１丁目271（県庁第二庁舎）

電話 0857-26-8349　FAX 0857-29-4867

ホームページ　https://www.t-agri.com/ninaitekiko/

E-mail　tnk@t-agri.com

〈米子本部〉

〒683-0054　米子市糀町１丁目160（西部総合事務所）

電話 0859-31-9780　FAX 0859-35-0198

E-mail　tnk-west@t-agri.com

❷その後は研修にチャレンジ

研修制度概要

研修の種類	内　　容	実施主体
アグリチャレンジ科	公共職業訓練として、４カ月間、農業の基礎知識のほか、実践に活かせる基本技能を習得	鳥取県立産業人材育成センター倉吉校 （訓練場所は鳥取県立農業大学校）
先進農家実践研修	自営就農をめざす者が、指導農家のもとで実践農業技術、経営ノウハウを習得	鳥取県立農業大学校
スキルアップ研修	主として農業後継者が、就農品目について、一連の管理作業を自力で行う「模擬経営」を体験	鳥取県立農業大学校
鳥取へIJU！ アグリスタート研修事業	集合研修：経営者としての心構え、農村での暮らし、農業の基礎等必須事項の習得 実務研修：研修指導農家での実践農業技術、経営ノウハウの習得	公益財団法人 鳥取県農業農村担い手育成機構
農業次世代人材投資資金（準備型）	農業技術及び経営ノウハウの習得のための研修 （研修期間中、年間150万円を交付）	鳥取県立農業大学校 県が認定する研修機関
親元就農促進支援交付金	認定農業者等の後継者が親の経営に従事しながら農業技術を習得 （研修期間中、月10万円を給付）	親（３親等以内の親族を含む）

※農業次世代人材投資資金（準備型）を受けて農業大学校の先進農家実践研修、スキルアップ研修を受講することが可能です。
※農業次世代人材投資資金（準備型）は、研修終了後１年以内に原則45歳未満で就農しなかった場合、返還が必要です。

❸いよいよ起業　各種助成制度の活用を

事業名	事業の内容	事業費・実施期間
農業次世代人材投資資金（経営開始型）	各地域で作成される「人・農地プラン」に、今後の中心となる経営体として位置づけられた原則45歳未満の認定新規就農者に対し、就農直後の所得確保を支援する資金を交付	年間最大150万円 （最大５年間）
就農応援交付金	認定新規就農者に対し､就農初期に係る運転資金、基盤整備費等に活用できる交付金を交付 上限額　1年目 10万円／月　2年目 6.5万円／月 3年目 4万円／月	上限246万円 （３年間）
就農条件整備事業	農協または公社が認定新規就農者に対し、就農時に必要な機械・施設を貸与するために整備する場合または認定新規就農者自ら就農時に必要な機械・施設を整備する場合に助成	上限1,200万円 就農時から５年以内 （65歳未満）
就農･くらしアドバイザー設置事業	Ｉターン者等の新規就農者に対し、農業経営、農村生活に対する身近な相談役として就農・くらしアドバイザーを設置	就農後 おおむね１年以内
担い手ステップアップ支援事業	担い手農家（認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織）とともに担い手農家候補者になり得る中高年層、中規模農家に対して支援。	①就農奨励金 就農３年以内の対象者に対し定額30万円 支援対象者：準認定新規就農者 ②新規就農者住宅家賃補助 町外から転入する就農者が賃貸住宅に住む場合、その家賃の一部を助成　月額上限２万円、最大２年間 支援対象者：認定新規就農者、準認定新規就農者 ③中古農業機械導入補助 中古農業機械の導入費用の一部を助成 補助率　１/３以内 認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織　10万円～50万円 準認定農業者、準認定新規就農者　10万円～30万円 ④農業機械修理補助 農業機械の修理に要する経費の一部を助成　補助率１/３以内 集落営農組織　５万円～30万円 その他対象者　５万円～25万円 支援対象者：認定農業者、認定新規就農者、準認定農業者、準認定新規就農者、集落営農組織

※認定新規就農者・準認定農業者・準認定新規就農者の要件、就農応援交付金・就農条件整備事業の交付額、交付期間等については相談窓口へお問い合せください。
※農業次世代人材投資資金（経営開始型）と就農応援交付金の二重受給はできません。それぞれの給付要件については相談窓口へお問い合せください。

●ゆりはまで起業

空き店舗などを活用した開業を支援

「湯梨浜町チャレンジショップ支援奨励金」

地域に根ざした特色あるショップ開業者、起業者等を支援するため、町内の空き店舗などで新たにお店を開こうとする方を対象に空き店舗などへ入居する場合の賃借料（住居部分を含む）の一部を奨励金として交付します。

相談窓口　**湯梨浜町産業振興課　電話 0858-35-5383**

●鳥取県で就職

スマホ・携帯・パソコンで求人情報をゲット！

就職支援情報……とっとり仕事★定住人材バンクシステム

鳥取県に就職したい、帰りたいという方ならどなたでも登録OK

相談窓口　**公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構　電話 0857-24-4740**

私たちにできるお手伝い

応援します　この町で子育て

湯梨浜町は子育て支援制度が充実
相談・支援のワンストップ拠点となる子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠・出産から入学まで切れ目のない支援を目指しています。

❶妊娠前
不妊治療費助成
年度内の回数は無制限です。特定不妊治療、人工授精、不育症治療について助成を行います。
※県制度の交付決定を受けている方が対象です。

❷妊娠が分かったら
母子手帳の交付を受けましょう
心配ごとはこの町の保健師に相談。
経験豊富な保健師が出産、育児をサポートします。
妊婦健診・妊婦歯科健診制度
それぞれ無料で健診を受けることができます。

❸出産したら
新生児訪問から育児のサポートやお母さんのケア開始
おおむね１カ月以内に保健師が新生児訪問に伺います。産後ケアとしてホームヘルパー派遣制度があります。
乳幼児健診で発達の遅れや病気の早期発見を行っています。
（個別健診：１カ月※、３～４カ月、９～10カ月、集団健診：６～８カ月、１歳６カ月、３歳、５歳）※一部自己負担
（１歳児すくすく相談、２歳児歯科健診・すこやか相談、２歳６カ月児歯科健診）
その他、むし歯予防教室や離乳食講習会も開催。
子育て支援センターに行ってみましょう。友達づくりと情報交換ができます。
子育て支援センターでは、こども園・保育園に入園していない町内在住の子どもとその養育者に交流と遊びの場を提供しています。保育士・保健師・管理栄養士等の専門相談により、より充実した子育てをサポートします。
原則、予約不要で無料です。（行事によっては必要な場合あり）

❹スマートフォン向け電子母子手帳「笑顔ゆりはま子育てアプリ」
妊娠中から出産・子育て期にかけて、健診、予防接種と大忙しの子育て世代に、安心してお子さんの健やかな育ちを楽しんで頂ける子育て支援ツールとしてご活用いただけます。
- 対象：妊婦さんと子育て世代の方
- 主な機能：湯梨浜町の子育て情報の配信機能
　　成長や思い出の記録機能
　　予防接種のスケジュール管理機能

母子手帳アプリ 母子モ

❺保育への支援も充実
全国的にも低額な保育料
保育料は概ね国の基準の４割～６割です。多子世帯への経済的支援も充実しています。
家庭保育への支援
生後８週間を超えて２歳になるまでの乳幼児を家庭で保育する父母や祖父母に対し、月３万円を支給します。ただし、育児休業給付金を受けていないなど要件があります。

❻多子世帯への支援
第３子以降児の出産、小学校入学、中学校卒業時に祝金をそれぞれ、５万円、３万円、３万円を支給します。

❼子育てと就労の両立支援
休日や子どもが病気になった時でも、安心して子どもを預けられる休日保育事業、病児・病後児保育事業を実施しています。急用時に預かってもらえるファミリーサポートセンター事業もあります。

❽その他、チャイルドシートの無料貸し出しや、予防接種、子どもの医療費の助成制度もあります。

子育てや家庭問題への相談体制も充実

「ゆりはますこやかライン」を開設しています
湯梨浜町では、子育て相談専用電話として「ゆりはますこやかライン」を開設しています。
電話 0858-35-4456（夜間・休日も対応）
次代を担う大切な子どもたちを、この町ではみんなで見守っていきます。
相談窓口 **湯梨浜町子育て支援課　電話 0858-35-5321**

自然の中で健やかに育つ

この町の学校・こども園・保育園情報

それぞれの学校やこども園等で「田舎じゃなければできない体験」「地域の方とのふれ合い」体験を通じて、子どもたちの豊かな人間性を育む保育・教育を目指しています。
充実した設備と自然に恵まれた立地。子どもたちはこの町の自然の中で、学び・遊び・大きくなっていきます。

小学校・中学校・高等学校

（町立学校）

■羽合（はわい）小学校　湯梨浜町はわい長瀬535番地
■ 泊　（とまり）小学校　湯梨浜町泊280番地
■東郷（とうごう）小学校　湯梨浜町小鹿谷820番地
■湯梨浜（ゆりはま）中学校　湯梨浜町長江51番地

（私立学校）

■湯梨浜学園中学校・高等学校（中高一貫教育）　湯梨浜町田畑32番地１

（羽合小学校）

（東郷小学校）

（泊小学校）

この町の学校は

少人数できめ細かな教育！

小学校１・２年生は30人学級、その他の学年は33人学級で編成。中学校１年生は33人学級、その他の学年は35人学級で編成。

ふるさと教育を推進！

本町の誇る歴史や文化、自然、人々の営みなどを体感できる学習を進めています。

認定こども園・保育園

（町立認定こども園）

はわいこども園　定員：160人　湯梨浜町光吉107番地１
たじりこども園　定員：120人　湯梨浜町田後781番地２
ながせこども園　定員：140人　湯梨浜町はわい長瀬544番地
あさひこども園　定員：100人　湯梨浜町泊1175番地７
わかばこども園　定員：　60人　湯梨浜町宇谷606番地１
とうごうこども園　定員：130人　湯梨浜町門田３番地
まつざきこども園　定員：　60人　湯梨浜町中興寺192番地１

（私立保育園）

太養保育園　定員：　30人　湯梨浜町方地511番地１
ニチイキッズ湯梨浜ながえ保育園
定員：　30人　湯梨浜町長江202番地６

（あさひこども園）

（はわいこども園）

（とうごうこども園）

この町の認定こども園・保育園は

★全国的にも低額な保育料！

①第３子以降児の保育料無料
②第２子の保育料無料または軽減

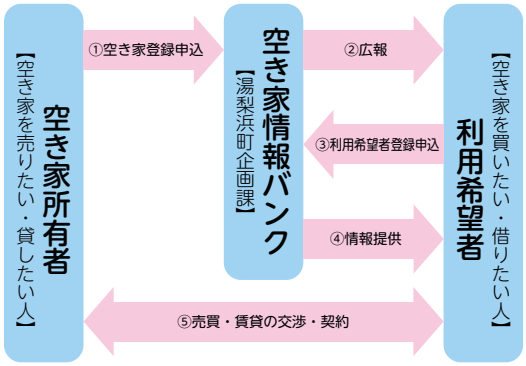
★地域に開かれた園をめざして、オープンデー、園公開を実施！

私たちにできるお手伝い

住宅情報・支援制度

都市部に比べて住居費が安価なのも田舎暮らしの利点です。湯梨浜町では、空き家情報バンクや補助金の交付で、この町での住宅取得を支援しています。

空き家情報バンクのイメージ



空き家情報バンク制度

湯梨浜町は、定住による地域活性化と空き家の有効活用のため、「空き家を貸したい方・売りたい方」と、「空き家を借りたい方、買いたい方」とのマッチングをおこなう「空き家情報バンク」を運営しています。

制度の内容・空き家情報については町HPをご覧ください。
HP　https://www.yurihama.jp/soshiki/3/1550.html

住宅支援補助金　相談窓口　湯梨浜町企画課　電話 0858-35-5311

湯梨浜町は住宅を整備する移住定住者・若者夫婦・子育て世代・三世代同居、移住定住者の賃貸を支援します。

移住定住者住宅支援事業補助金(※)

対象……新しく移住する方、鳥取県外から移住して６カ月以内の方で５年以上定住しようとすることが条件です。

住宅の整備内容	移り住む人数	整備費に対する補助率	補助金上限
新築（購入）	１人	5/100	50万円
	２人以上	10/100	100万円
改修	―	5/100	50万円
町土地開発公社分譲地に新築（購入）	１人	10/100	200万円
	２人以上	20/100	200万円

若者夫婦・子育て世代住宅支援事業補助金(※)

対象……どちらかが35歳以下の夫婦、または中学生以下の子ども２人以上を養育する世帯で5年以上定住しようとすることが条件です。

住宅の整備内容	整備費に対する補助率	補助金上限
新築（購入）	5/100	50万円
国の規定する中山間地域に新築（購入）	6/100	60万円
町土地開発公社分譲地に新築	10/100	100万円

三世代同居世帯等支援事業補助金(※)

対象……新たな三世代同居等として町内に居住する方で５年以上定住しようとすることが条件です。

住宅の整備内容	整備費に対する補助率	補助金上限
新築（購入）、改修	5/100	50万円

(※)……住宅ローン【フラット35】の借入金利を一定期間引き下げる制度があります。

移住定住者家賃助成事業補助金

対象……鳥取県外から移住して６カ月以内の方で３年以上定住しようとすることが条件です。

補助の対象内容	家賃負担額に対する補助率	補助金上限
実質家賃負担額 (家賃から住宅手当を控除した額)	1/2	月額１万円 (最長１年間)

湯梨浜町移住支援金

東京23区に在住又は勤務していた者が、町内に移住し、県が指定する企業の求人に応募し就業又は起業支援金の交付決定を受けた方に移住支援金を交付します。
対象……①、②、③すべてに該当する方。

①【移住元】東京23区の在住者または、通勤者（直近５年以内）
②【移住先】転入後３カ月以上１年以内であること。
③【就業・企業】鳥取県が実施するマッチングサイトに移住支援金の対象として掲載する求人に新規就業した方又は起業支援金の交付決定を受けた方。

移り住む人数	支援金
単身	60万円
２人以上	100万円

移住者運転免許取得支援補助金　相談窓口　湯梨浜町企画課　電話 0858-35-5311

湯梨浜町は県外からの移住者が自動車運転免許を取得する場合、取得費用の一部を補助します。

【助成内容】

対象…新しく移住する方、湯梨浜町に移住して6カ月以内の方、鳥取県外に5年以上住んでいた方、65歳以下の方で、5年以上定住しようとすることが条件です。

補助対象となる経費	対象経費に対する補助率	補助金上限
普通自動車運転免許取得に要する教習機関経費 （入校料、教習料及び検定料など免許交付等に係る経費）	1/2	15万円

移住者運転安心支援事業補助金　相談窓口　湯梨浜町企画課　電話 0858-35-5311

県外からの移住者が、ペーパードライバー講習を受講する場合、受講料の一部を補助します。

【助成内容】

対象…湯梨浜町に移住して6カ月以内の方、鳥取県外に5年以上住んでいた方、65歳以下の方で、5年以上定住しようとすることが条件です。

補助対象となる経費	対象経費に対する補助率	補助金上限
ペーパードライバー講習料金	1/2	１万円

住宅等取得仲介手数料補助金　相談窓口　湯梨浜町企画課　電話 0858-35-5311

住宅の購入や住宅用地の取得に要した仲介手数料の一部を補助します。

【助成内容】

対象…補助金の交付を受けてから５年以上定住しようとする方

補助対象となる経費	対象経費に対する補助率	補助金上限
宅地建物取引業者に支払った仲介手数料	1/3	13万円

震災に強いまちづくり促進事業（住宅・建築物の耐震化支援制度）　相談窓口　湯梨浜町建設水道課　電話 0858-35-5314

湯梨浜町は、震災に強いまちづくりを推進するため、町内の住宅・建築物の耐震化を支援します。

【助成内容】

無料で受けられる耐震診断や、耐震改修工事に対する100万円補助などがあります。
詳しくは町HPをご覧ください。
HP　https://www.yurihama.jp/soshiki/13/1845.html

湯梨浜町土地開発公社　分譲地情報　相談窓口　湯梨浜町企画課　電話 0858-35-5311

お求めやすい価格で分譲地をご提供します。

湯梨浜町土地開発公社

HP　https://www.yurihama.jp/soshiki/3/2304.html

・磯浮（いそなぎ）団地　坪単価　約26,776円～
　区画面積136.74㎡～569.47㎡　分譲地価格1,244,334円～5,182,177円
・橋津（はしづ）団地　坪単価　約69,421円
　区画面積　300.87㎡　分譲地価格　6,318,270円

鳥取県の真ん中で海のある暮らし。鳥取県東部・西部へのアクセスも良好。
その他にも支援があります。

ゲストハウス「たみ」

暮らす人の目線になって、町を体験しませんか？

たみは、2012年10月に鳥取県東伯郡湯梨浜町で、元旅館の木造二階建ての建物を利用し、ゲストハウスとカフェとしてオープンしました。たみでは、「暮らす人と旅人が出会う場所」を提供することで、暮らす人しか知らない穴場スポットや地域独特の生活文化に触れることを観光資源であると捉えています。私たちは、たみを通じて、暮らす人と旅人それぞれに、異なった価値観と出会い、一人一人の生活における新たな「暮らし」を創造することを目指しています。

HP www.tamitottori.com/

ゲストハウス
〜セルフサービスが基本〜

宿泊料金：ドミトリー3,100円／個室4,300円〜／素泊まり／１名
お 部 屋：男女別相部屋（定員６名）×２室、
個室（定員１〜６名）×５室
布団一式とまくらとシーツを用意しています。
ベッドメイキングは各自でお願いします。
※ドミトリーはベッドごとに個室カーテン、照明灯、コンセントも完備。共有空間が、交流のきっかけに。

カフェラウンジ
〜暮らす人と旅人が出会う場所〜

地元の焙煎珈琲豆屋から仕入れたコーヒーや地酒、ソフトドリンクなどを中心に、特産物、手作りケーキを取り揃えています。

「たみ」を立ち上げた三宅航太郎さん、蛇谷りえさん。
地域の仲間や宿泊者と一緒に

三宅さんは岡山県から、蛇谷さんは大阪府から移住。湯梨浜町・松崎地区でゲストハウス「たみ」を立ち上げました。

Q どうしてこの町で、ゲストハウスを始めようと思われましたか？

私たちは２人ともフリーランスで自営業をしていましたが、今の社会では個人でできる仕事に限界を感じ、仕事のスタイルを変えて組織をつくることを考えました。

湯梨浜町に出会ったのは、松崎地区で地域おこしの活動している「おかあさんたち」をよく知る知人がいて、その方から紹介していただきました。初めてお会いしたときの、おかあさんたちがつくる日々の営みが素敵だったので、ここに決めました。

Q 実際にゲストハウスを運営されていかがでしたか？

ゲストハウスだけでなく、カフェの運営もしているので、カフェに地元の人が訪ねてきてくれて、ゲスト（宿泊者）と交流を楽しんでいただけているのがうれしいです。町の催しにもゲストを招いていただけてゲストも喜んでいます。

生活の感想としては、どんなに慌ただしくても変わらない、松崎地区の営みを垣間見ることでたくさんの大事なことを教えていただいています。通勤だと見落としそうな小さなことですが。

気にいっているところは、東郷湖です。スーパーがなくなったり、コンビニが増えたり、空き地になったり、町はどんどん変化しますが、湖は変わらず雄大に存在しています。忙しくてもつい見入ってしまいます。

Q「たみ」さんを利用された方の感想はどうでしょうか。

海外の方は「Localでいい」と連日大きな荷物を担いで全国を移動する体をゆっくり癒したり、国内の方は砂丘を目的に訪れたものの、この町のゆっくりとした時間に背中を押されて延泊してどこにもいかずのんびり過ごしたり、町の探検をしたりしています。

Q 最後に、「たみ」を訪れる方、湯梨浜町に移住を検討されている方にメッセージをお願いします。

鳥取といえば皆さんが「砂丘」をイメージしますが、「その他」にも何かないかと探してみれば、他の人がまだ知らない、あなただけの鳥取や湯梨浜町を発見することができます。暮らしているとそれが一層見つけやすくなるし、移住者だからこそ、地元の人にとってあたりまえのことが新鮮に思えたりもします。

「たみ」に訪れて、一時的にその新鮮さに触れることもできるよう、私たちはこの町での営みを続けているので、ぜひ気軽に遊びにきてください。

ゆりはまフェロー募集中!!

●ゆりはまフェローとは

町のファンや関わりのある人（※関係人口）のことです。

例えば、Facebookフォロワー、移住定住検討者、町へのボランティア従事者、町イベント参加者など

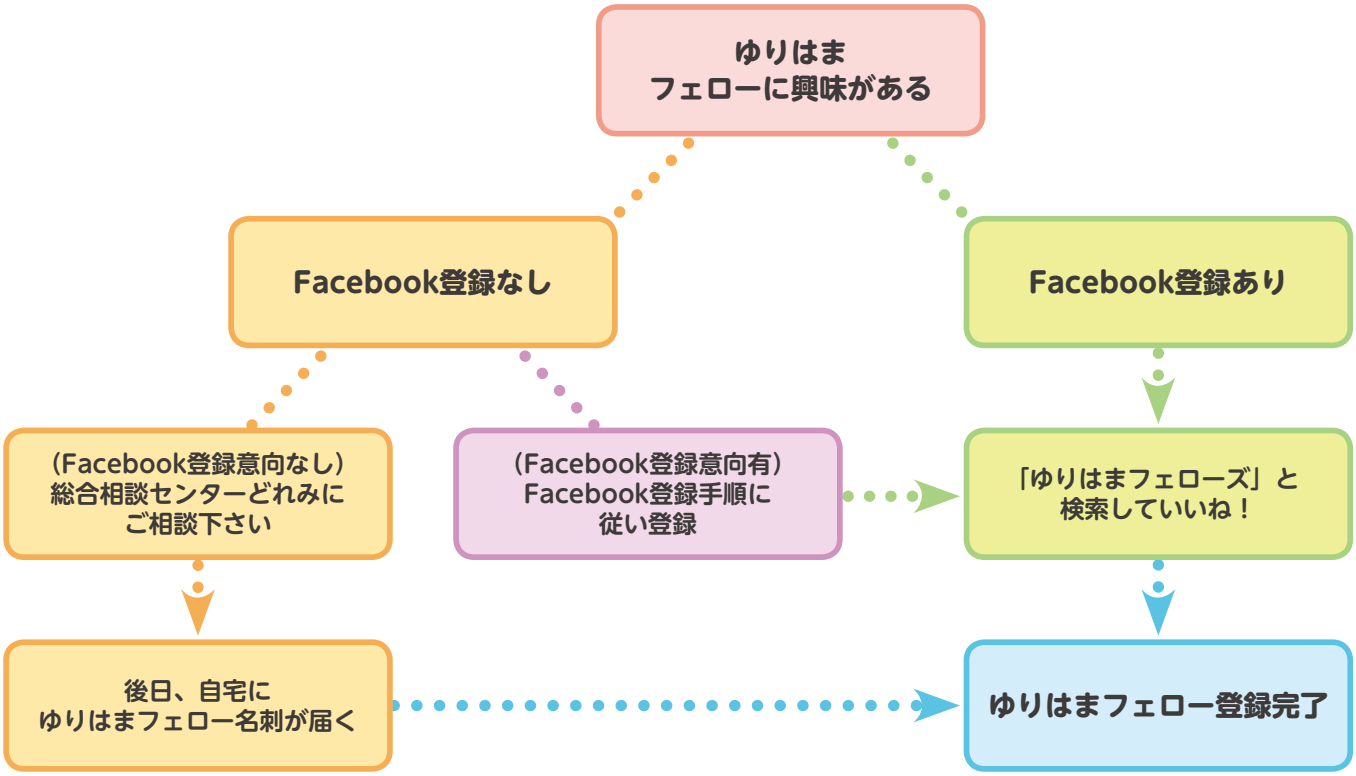
※関係人口とは、移住した「移住人口」でもなく、観光にきた「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉です。

●ゆりはまフェロー登録方法

• Facebookページ「ゆりはまフェローズ」にいいね！をするだけ。

• Facebookを利用していない方は、申込先（総合相談センターどれみP.23）までお問い合わせください。（フェロー名刺を贈呈）

●ゆりはまフェローまでの道



●ゆりはまフェロー利用特典

ゆりはまフェローのうち県外の方は、お試し住宅の利用料金がお安くなります。
お試し住宅の詳細はp24をご覧ください。

まつざき屋

もりた屋

●ゆりはまフェローになってこんなことしませんか

- お試し住宅を利用しながら、町のイベントに参加、SNSで情報発信
- 町のゆりはま暮らし体験ボランティア制度等に参加して町民と交流
- ふるさと納税を通じて町を応援する
- 町移住イベント、ツアーに参加

関わり方は人それぞれです。あなたのペースでOK

体験ボランティア

移住定住セミナー

就農体験

移住体験ツアー

お申込み・お問い合わせ先

松崎駅前総合相談センターどれみ
住所：鳥取県東伯郡湯梨浜町旭400-6
電話：0858-32-0801
お気軽にお問い合わせください。

「ゆりはま暮らし体験ボランティア制度」

地域住民と一緒に、本当の「湯梨浜町（ゆりはまちょう）」を体験しませんか？
「たみ」に泊まって、ボランティア体験
（ボランティア前日・当日のたみの宿泊費は町が負担します（最大３泊分まで）。食費・交通費は自己負担となります。）

高齢化や人手不足、地域の問題を県外からの移住定住希望者とともに解消する。地域住民と移住定住者が一緒にまちづくり・地域づくりをおこなう。それが「ゆりはま暮らし体験ボランティア制度」です。

ボランティアの作業で、おいしい農作物が育ちます。

ボランティアのお手伝いで、みんなが笑顔になります。

１日でもＯＫです。湯梨浜の暮らしを体験してください。

共同で作業に取り組むと、観光では味わうことのできない地域住民との連帯感を得ることができます。

この町の人が気に入ったら、交流を続けてください。

この町が気に入ったなら、ぜひこの町に住んでください。

皆様のお越しをお待ちしています。

ボランティアインタビュー

許　敬華さん

大学のある東京や、地元岡山では触れ合うことのなかった年齢の方々と出会い、すぐに打ち解けてお話しを聞けたのは貴重な体験です。

２歳の子どもから90代の方まで、この町ではみんな楽しそうに笑っていたのが印象的でした。

ここでは、販売や生産をする方と出会うことができます。だから野菜や果物、お菓子、弁当、ひとつひとつに人のあたたかさを感じます。

買い物だけでない、地域の方々や外からやってきた人々との出会いの場は、ある意味、大型スーパーよりずっと豊かな場所ではないかと思います。これからも何かできることがあればお手伝いさせてください。

林　凡瑜さん

湯梨浜で過ごした日々は、旅行中の一番いい思い出になりました。地域のおばあちゃんと話したり、歌ったり。

ここに住む人たちは、みんな親切で温かくて、みんなに会えて本当によかった。またここに来たいと思いました。

ボランティアだけじゃなく、湯梨浜の美しい自然、温泉、ゲストハウスたみ、どれも大切な思い出です。友達にも、この楽しくてリラックスできる場所に行ってみてと勧めました。

募集中のボランティア

※ボランティアの従事希望日は事前に湯梨浜町にご確認ください。

●カフェ梅や　高齢者とのふれあい

「地元のお年寄りを大切に」をモットーに、地元女性有志が立ち上げた「カフェ梅や」。毎週火曜日に地元の高齢者が集まり、談笑・合唱で賑わいます。一緒に交流や給仕をしていただけるボランティアを募集中です。

作業日　毎週火曜日
10月のみ３・８が付く日（３日・８日・13日・18日・23日・28日）

●ぱにーに湯梨浜店　地元のお客様と交流

東郷湖畔に面した立地を活かし、景色を楽しみながらのんびりと過ごせるパン屋さん。店内には足湯があり、パンを食べながら温泉につかることもでき、地元のお客様もたくさん来店されます。スタッフと一緒に接客等をしていただけるボランティアを募集しています。

作業日　通年

●交流センターゆるりん館　地元のお客様と交流

湯梨浜町の生涯活躍のまちの取り組みの１つとして、東郷地域の松崎商店街の入り口の旧Aコープを活用した交流拠点です。地域に必要とされる「買い物」、「食事」、「交流」、「健康づくり」の場として作られました。ゆるりん館での接客業務やイベント時にお手伝いしてくれるボランティアを募集しています。

作業日　通年

参加申込は　**湯梨浜町企画課　電話 0858-35-5311**
https://www.yurihama.jp/soshiki/3/1391.html

ゆりはま暮らし体験ボランティア　検索

生涯活躍のまちづくりに取り組んでいます！

移住のこと、地域のこと。気軽に立ち寄ってみてください。

湯梨浜町には、移住者、地域住民の交流拠点として、
松崎駅前多世代交流センターゆるりん館、総合相談センターどれみがあります。

多世代交流センターゆるりん館

ゆるりん館は、生鮮食品や日用品、惣菜、地産品などが並ぶ買い物機能、地元のお米、卵など地産品を使った食事を提供する食堂があります。このほかに、集会パブリックビューイングなどで使用可能なスペースや和室などがあります。

電話 0858-32-2539

総合相談センターどれみ

総合相談センターどれみは、住民の健康サポート、観光情報の提供、移住定住、職業相談の機能を備えた施設です。講座や会議、上映会等で利用することもできます。

電話 0858-32-0801

レークサイド・ヴィレッジゆりはま

町が取り組む生涯活躍のまちの中で誕生した県立公園内に近接した東郷湖の湖畔の街です。単なる住宅開発ではなく多世代の住人がライフステージに合わせて暮らすことができるように、住宅、商業施設、健康・福祉・交流施設、公園などを計画しています。

湯梨浜町みらい創造室　電話 0858-35-5313

生涯活躍ポータル「カラフル」

「生涯活躍のまち」づくりに取り組む湯梨浜を含む５つの市町への扉を開くポータル（入り口）が、東京駅の真正面にあります。それぞれのまちの魅力や仕事、趣味や学び、住まい、暮らしなど、移住に向けたご相談をワンストップでサポートします。ぜひお気軽にご相談ください。

〒100-8228　東京都千代田区大手町2-6-2
JOB HUB SQUARE 3F（地方創生ラウンジ）
電話 03-6634-9975
HP　https://kanmin-renkei.jp/colorful/

ふるさと鳥取県定住機構窓口

東京：ふるさと鳥取県定住機構　東京駐在

〒105-0004　東京都港区新橋1-11-7
新橋センタープレイスビル２階
とっとり・おかやま新橋館
移住・しごと相談コーナー内
電話 0120-841-558（平日10：00～18：00）
HP　https://furusato.tori-info.co.jp/kigyo_guide/

大阪：ふるさと鳥取県定住機構　関西駐在

〒530-0001　大阪府大阪市北区梅田1-1-3-2200
大阪駅前第３ビル22階
鳥取県関西本部内
電話 0120-841-558（平日８：30～17：15）
HP　https://furusato.tori-info.co.jp/kigyo_guide/

オンライン移住相談会に参加してみませんか？

●ゆりはまオンライン移住相談会

移住全般、環境、仕事、子育て、制度、何でもお気軽にご相談下さい。
移住コーディネーター、町職員が相談に応じます。
スマートフォン、タブレット、パソコンをお持ちであればご利用いただけます。
WEB会議ツール「ZOOM」でご参加下さい。（その他の方法は要相談）
相談日の日程は、湯梨浜まちづくり株式会社ホームページに随時、掲載します。その他、個別の相談にも応じますので、お問い合わせください。

オンライン移住相談会の様子

お問い合わせはこちら

湯梨浜まちづくり株式会社
住　所：鳥取県東伯郡湯梨浜町大字龍島500番地
湯梨浜町役場東郷支所２階A室
メール：ijyuteijyu.yurihamamachidukuri@gmail.com
電　話：0858-48-6210

●ゆりはま暮らしお試し住宅

相談窓口 **松崎駅前総合相談センターどれみ　電話 0858-32-0801**

湯梨浜町への移住検討者向けに湯梨浜町での生活を体験できるお試し住宅があります。
【利用方法】利用期間は３日から１カ月です。

利用期間	利用料金
3日～7日	2,030円/日
8日～22日	14,250円に1,010円/日を加算
23日～	30,550円

※別途、光熱水費300円/日を加算します。

もりた屋

まつざき屋

私たちにできるお手伝い

移住定住者向けの支援制度　一覧表

項目	区　分	制度概要
農業	就農応援	新規就農者の就農初期の経営基盤（機械・施設等）整備及び運転資金負担軽減を図るため、機械・施設の整備費用補助（５年間・限度額1,200万円）や運転資金助成（３年間・限度額246万円）を実施。
	就農奨励金	就農３年以内の対象者（45歳以上65歳未満）に対し、定額（30万円）を助成
	新規就農者 住宅家賃補助	町外から転入する新規就農者（18歳以上65歳未満）が賃貸住宅に住む場合、その家賃の一部を助成。
	狩猟免許取得支援	町内在住者が狩猟者登録した場合、狩猟免許の取得・更新及び狩猟者登録・更新に係る経費の一部を助成。
住宅	空き家物件情報	空き家情報バンクを設置し、移住定住希望者に情報提供する。また、空き家登録があれば宅建協会の協力を得て物件の調査とあっ旋を行う。
	住宅補助	○空き家改修費助成 　移住定住希望者に空き家を提供する人に対し、改修費の一部を助成（限度額：移住者が県外者50万円・移住者が町外者25万円） ○田舎暮らし体験施設整備費助成 　民間事業者等が移住定住希望者向けに田舎暮らし体験施設を整備する費用に対して助成（限度額：100万円） ○移住定住者住宅整備費助成 　県外からの移住定住希望者が、町内の土地に住宅を整備する費用や改修する費用に対して助成（【新築・購入】限度額：100万円。ただし、土地開発公社の分譲地に住宅を整備する場合は限度額：200万円　【改修】限度額：50万円） ○若者夫婦・子育て世代への住宅取得費助成 　どちらかが35歳以下の夫婦、または中学生以下の子ども２人以上養育する世帯が行う住宅取得費用の一部を助成。（限度額：国の規定する中山間地域60万円。その他50万円。ただし、土地開発公社の分譲地に住宅を整備する場合は限度額：100万円） ○三世代同居世帯等住宅整備費助成 　新たに三世代同居等を目的として住宅の新築、購入、増改築及びリフォームする費用に対して助成（限度額：50万円） ○移住定住者家賃助成 　県外からの移住定住者が、町内の賃貸住宅に入居する場合、家賃に対して助成（限度額：年12万円） ○住宅等取得仲介手数料助成 　住宅の購入や住宅用地の取得に要した仲介手数料の一部を助成（限度額：13万円）
		高齢者住宅整備補助（限度額53万３千円）及び障がい者住宅整備補助（限度額66万６千円）を実施。
	住宅耐震化助成	住宅の耐震化費用に対して助成（耐震診断：無料もしくは限度額58,667円、耐震設計：限度額16万円、耐震改修：限度額100万円）
	住宅支援	旧雇用促進住宅を町営住宅（はわい長瀬団地）として有効活用し、若者の定住を促進。
	住宅譲渡	定住促進のため、県から譲渡を受けた住宅を入居者に売り渡す。
企業誘致	企業応援	町内で事業を営む法人又は個人が一定額以上の設備投資を行った場合、新たに賦課される固定資産税相当額を上限とする奨励金を交付（３年度・各年度上限1,000万円）
	チャレンジショップ支援	空き店舗などを活用して飲食業、小売業などを開業する場合にその賃借料の一部を補助（月５万円以内、最長１年間）。
	企業参入支援	農業参入する企業が農業経営の初期段階の円滑な経営の推進を図るための機械・施設の整備費等を補助。
各種助成	運転免許取得助成	県外からの移住者が自動車運転免許を取得する場合、取得費用の一部を助成（限度額：15万円）
	ペーパードライバー講習助成	県外からの移住者がペーパードライバー講習を受講した場合、受講料の一部を助成（限度額：１万円）
	出産祝金	第３子以降の児童の保護者に５万円を支給。
	特別医療費助成	18才になる年の年度末（高校卒業相当）までの子どもに対し、医療費の一部を助成。
	予防接種	高齢者インフルエンザ予防接種費の助成（1,860円）、障がい者／児童生徒インフルエンザ予防接種費の助成（上限1,500円）、高齢者肺炎球菌予防接種費の一部助成（4,900円）、子宮頸がん予防ワクチン接種費の全額助成。風しんワクチン接種費の助成（上限8,000円、一部の定期接種は全額）
	保育料軽減	同時入所にかかわらず第３子以降の児童は無料、第２子は軽減。第１子と第２子の同時入所の場合、低所得（年収360万円未満）世帯に属する第２子を無料。
	入学祝金	小学校に入学する第３子以降の児童の保護者に３万円を支給。
	卒業祝金	中学校を卒業する第３子以降の児童の保護者に３万円を支給。
	乳幼児予防接種	乳幼児の予防接種費の一部助成。インフルエンザ（１回1,500円、２回まで3,000円）、おたふく（上限3,000円）、ロタウイルス（１回4,000円、ワクチンの種類に応じて２回又は３回）
	不妊治療費助成	年度内の回数無制限。特定不妊治療、体外受精、不育症治療について助成。 ※県制度の交付決定を受けている者
	妊婦健診等	妊婦健診（標準14回）の費用を全額公費負担、１カ月児の家庭訪問指導（育児相談支援）、妊婦の歯科健診費の全額公費負担。
その他	通学補助	湯梨浜町遠距離通学児童又は生徒に係る通学費補助金交付規程により助成（遠距離通学児童に定期代実費等）
	高校生通学費助成	通学定期券の購入額が、月額7,000円を超えた額を助成。
	少人数学級編成	小学校１・２年生は30人学級、その他の学年は33人学級で編成。中学校１年生は33人学級、その他の学年は35人学級で編成。
	奨学金	鳥取県育英奨学資金を申請し、受けられなかった者で貸付条件に合致する者に貸与。 国公立大学45,000円、私立54,000円、国公立高校18,000円、私立30,000円、専修学校45,000円、それぞれ月額貸与
	奨学金助成	県内で特定の業種に就職し、町に定住する若者の奨学金返還額の一部を助成。 （無利子の奨学金：返還額の１/６、有利子の奨学金：返還額の１/８）
	給付型奨学金	町給付型奨学金制度により、年額35,000円を支給。
	就学助成	町就学援助制度により学習費の一部、修学旅行費の実費などを助成。
	子育て支援	定住対策・子育て支援策として、低額な保育料を設定。
		生後８週間を超えて２歳になるまでの乳幼児を家庭で保育する父母や祖父母に対し、月３万円を支給。ただし、育児休業給付金を受けていないなど要件あり。
		ファミリーサポートセンター・放課後児童クラブの設置。チャイルドシートの無料貸し付け。子育て支援センターの開設。３歳未満の児童を養育している世帯にゴミ袋（50枚）を無料配付。
	縁結び支縁員	結婚を望む男女の出会いを創出する縁結び支縁員を募集して、活動の支援を行う。
	田舎暮らし体験	ゆりはま暮らし体験ボランティアとして、ボランティアに従事する県外者の宿泊費を負担。
	IJUターンの推進	お試し住宅の運営。都市圏での移住定住相談会に参加し、移住定住者の呼び込みを図る。
	介護予防	介護予防事業（筋力向上トレーニング事業・ミニデイサービス事業・脳活トレーニング事業・温泉トレーニング事業・食の自立支援事業・介護予防講演会）の実施

※それぞれの補助制度・助成制度には、交付に際して要件があります。

湯梨浜町観光スポット

①温泉

②臨海公園

③潮風の丘とまり

④ゆアシス東郷龍鳳閣

⑤海水浴場

⑥中国庭園燕趙園

⑦倭文（しとり）神社

⑧足湯

⑨梨狩り

①はわい温泉・東郷温泉
全国的にも珍しい湖の底から湧き出る温泉。湖のささやきを聞きながら、四季折々の情緒を湯にひたりながら味わうことができます。

②鳥取県立東郷湖羽合臨海公園
日本海と東郷湖をとりまく自然の景色が気持ちいい都市公園。訪れる人々の憩いの場となっています。

③潮風の丘とまり
全国で親しまれているグラウンド・ゴルフは、湯梨浜町で誕生したスポーツです。
潮風の丘とまりには、日本海を見下ろす専用のコースが数多くあり、ルールも簡単なので誰でも気軽に楽しめます。

④ゆアシス東郷龍鳳閣
遊び感覚いっぱいのスパリゾート。水着で入る10種類の浴槽と、２種類のサウナ。東郷湖が一望できる露天風呂にプールが楽しめます。

⑤海水浴場
海岸沿いの遊歩道で日本海の景観を楽しめるハワイ、うの海水浴場。透明度が高く、美しい海は湯梨浜町の宝です。

⑥中国庭園　燕趙園
中国歴代皇帝が造り親しんだ皇家園林方式の中国庭園をそのまま再現した日本最大規模の中国庭園。本場中国雑技団によるショーも毎日開催。

⑦倭文（しとり）神社
古くから伯耆国の一の宮として広く安産の神として信仰を集める格式高い神社。
祭神のひとりである「下照姫命（したてるひめのみこと）」は才色兼備の女神であったとされることから、女子力アップのスポットとしても有名。

⑧足湯
服を着たまま気軽に楽しむことができる足湯。はわい温泉・東郷温泉には７つの足湯施設があり、温泉たまごを作れる場所もあります。

⑨梨狩り
鳥取県を代表する特産品。とりわけ湯梨浜町はおいしい梨が収穫されることで有名です。梨狩りでは、二十世紀梨の収穫体験ができ、旬のおいしさをその場で味わうことができます。

観光情報　湯梨浜町観光協会
電話 0858-35-4052
ＨＰ https://www.yurihama-kankou.jp/

飛行機

- 東京から約70分　⇒　鳥取砂丘コナン空港から車で約40分、米子鬼太郎空港から車で約80分

ＪＲ

- 大阪から特急スーパーはくとで約３時間
- 岡山から山陽本線・智頭線・山陰本線経由で約２時間50分
- 岡山から伯備線・山陰本線経由で約２時間50分
  ⇒　倉吉駅到着後車で約10分

バ　ス

- 大阪・神戸から倉吉駅まで高速バスで約３時間40分
- 広島からハワイアロハホールまで高速バスで約４時間45分
- 岡山から倉吉駅まで高速バスで約２時間30分

自動車

- 大阪から中国自動車道、鳥取自動車道を通り約２時間50分（鳥取市内から約40分）
- 広島から中国自動車道、松江自動車道、R9を通り約３時間10分（湯原ICから約60分）
- 岡山から岡山自動車道、米子自動車道、R313、R179を通り約２時間10分

湯梨浜町移住定住ガイドブック2020

発行　鳥取県湯梨浜町

【お問い合わせ・ご連絡先】

湯梨浜町企画課

〒682-0723　鳥取県東伯郡湯梨浜町久留19番地1

TEL 0858-35-5311　Fax 0858-35-3697

HP　https://www.yurihama.jp/　E-mail　ykikaku@yurihama.jp

掲載の情報は2020年４月現在のものです。データが変更になっている場合もありますので、あらかじめご了承ください。